



東 修 AZUMA Osamu

職名	准教授
担当科目	精神看護学概論 精神看護学援助論 精神看護学実習 看護総合実習 看護学研究 看護コミュニケーション論 精神・老年看護学特論Ⅰ 精神・老年看護学演習Ⅰ 看護学特別研究 プライマリケア看護学特定課題研究
学歴	北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科看護学専攻・専門看護師教育課程(精神看護)
学位	修士(看護学)
主な職歴	医療法人生々会 松蔭病院 国立名古屋病院 市立函館病院 特定医療法人社団 林下病院 市立函館病院 精神看護専門看護師 長野県看護大学 健康センター長 長野県看護大学 看護学部 講師 医療法人亀田病院分院 亀田北病院 看護部長補佐 佐久大学 看護学部看護学科 准教授 現職
研究分野／ Key word	精神科救急・急性期/リエゾン精神看護
主要著書・ 学術論文	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 東修「精神医療」編集委員会編集 (2020). 精神医療改革事典, [隔離, チーム医療推進会議, 精神看護専門看護師, 電子カルテ, 特定行為研修制度(執筆)], 精神医療, 第100号.</li><li>2. 東修 (2011). 精神科における救急時のケア技術, 阿保順子(編集), 回復のプロセスに沿った精神科救急・急性期ケア, 36-51, 東京, 精神看護出版.</li><li>3. 東修 (2011). 精神科病院における身体合併症治療の現状, 松本雅彦・浅野弘毅(編集), 死の臨床—高齢精神障害者の生と死, メンタルヘルスライブラリー (27), 43-51, 東京, 批評社.</li><li>4. 東修 (2020). 専門分化されてゆく看護—精神看護の専門性を考える, 精神医療, 第98号, 64-72.</li><li>5. 東修 (2019). この国から看護が消滅してしまう—「特定行為に係る看護師の研修制度」がもたらすもの, 精神医療, 第94号, 83-88.</li><li>6. 東修, 黒川めぐみ, 田中順子, 大蔵真理 (2019). 精神科における向精神薬の副作用をめぐる患者—看護師の関係性, 北海道医療大学看護福祉学部学会誌, 15 (1), 27-32.</li><li>7. 東修, 岡田実 (2015). 精神科救急・急性期場面での看護活動と権利擁護, 日本精神科救急, 第18巻, 49-53.</li><li>8. 黒川めぐみ, 田中順子, 清水恵介, 東修 (2015). 看護師が患者に向精神薬の副作用を説明するうえで感じている困難, 日本看護学会論文集, 精神看護 (45), 139-142.</li><li>9. 木元司, 東修 (2013). 精神科の地域支援に関わる看護師が抱く陰性感情とその処置過程, 日本看護学会論文集, 精神看護 (43), 124-127.</li><li>10. 東修 (2012). 脱法ハーブは何者か, 精神医療, 第68号, 96-100.</li><li>11. 東修 (2011). 精神科における身体合併症治療の現状, 精神医療 63号, 31-37.</li><li>12. 東修 (2010). 精神科救急医療における看護実践のプロセス, 北海道医療大学看護福祉学</li></ol>

部学会誌, 7 (1), 65-69.

【書評】

13. 東修 (2017). 響きあう街でー精神科強制入院に人権を問う, 精神医療, 第 85 号, 133-135.
14. 東修 (2014). 精神科医療の隔離・身体拘束 (長谷川利夫著), 精神医療, 第 73 号, 136-139.
15. 東修 (2010). 乱造される心の病, (クリストファー・レーン著; 寺西のぶ子訳), 精神医療, 第 59 号, 136-139.

**所属学会**

日本精神保健看護学会, 北海道医療大学看護福祉学部学会, 日本赤十字看護学会, 日本精神科救急学会, 看護未来塾

**主な社会  
貢献活動**

特定非営利活動法人こころ  
精神医療誌編集委員

**出前授業  
テーマ**

**E-mail**

o-azuma@saku.ac.jp